

栗東市 介護サービス事業所調査

アンケートご協力のお願い

日ごろから栗東市の福祉行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、本市では、高齢者保健福祉や介護保険サービスの充実に向けて、「第10期栗東市高齢者福祉計画、介護保険事業計画」の策定を進めております。

そのため、介護サービス事業所の皆さまのご意見を幅広くお聞きし、「第10期栗東市高齢者福祉計画、介護保険事業計画」の策定に際しての基礎資料として活用させて頂きたいと考えております。なお前回調査では、37事業所からご回答をいただいております。

お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。なお、ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。

令和7年12月

栗東市 健康福祉部長寿福祉課

【ご記入に当たってのお願い】

1. 本調査は、宛名の事業所についてご回答ください。
2. 回答は、令和7年12月1日現在の状況をご記入ください。
3. 回答については、この調査票に直接、該当項目（番号）に○をつけてください。（一部、必要事項を記入してください。）
4. ご記入いただきました調査票は、令和7年12月26日（金）までに同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに投函くださいか、FAX・メールによる返信、または直接下記までご持参くださいようお願いいたします。本調査票のデータを望まれる場合は、下記メールアドレスあてにメールをいただきましたら、返信いたします。
5. この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

栗東市健康福祉部長寿福祉課 介護保険係 TEL 077-551-0281

FAX 077-551-0548

メール choju@city.ritto.lg.jp

貴事業所の概要について

問1 貴事業所の概要をお答えください。

名 称			
法 人 名			
記 入 者			
連 絡 先 (T E L)	—	—	
運営形態	1. 社会福祉法人 2. 医療法人 3. 民間事業者（株式会社など）	4. N P O等（N P O法人、ボランティア団体等） 5. その他（具体的に）)
貴事業所の開設	昭和・平成・令和	年	月

サービスの実施状況について

問2 貴事業所が提供しているサービス種類（予防サービスを含む）と利用者人数の状況について、ご記入ください。（令和7年11月のサービス提供状況を記入してください）

サービスの種類	1. 訪問介護 2. 訪問入浴介護 3. 訪問リハビリテーション 4. 訪問看護 5. 通所介護（地域密着型を含む） 6. 通所リハビリテーション 7. 短期入所生活介護	8. 短期入所療養介護 9. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 10. 認知症対応型通所介護 11. 小規模多機能型居宅介護 12. 認知症対応型共同生活介護 13. 介護老人福祉施設（地域密着型を含む） 14. 介護老人保健施設
令和元年度と比べた利用人数 (新型コロナウイルス感染症 流行以前との比較)	1. 増加 2. 同程度（に回復した） 3. 減少	

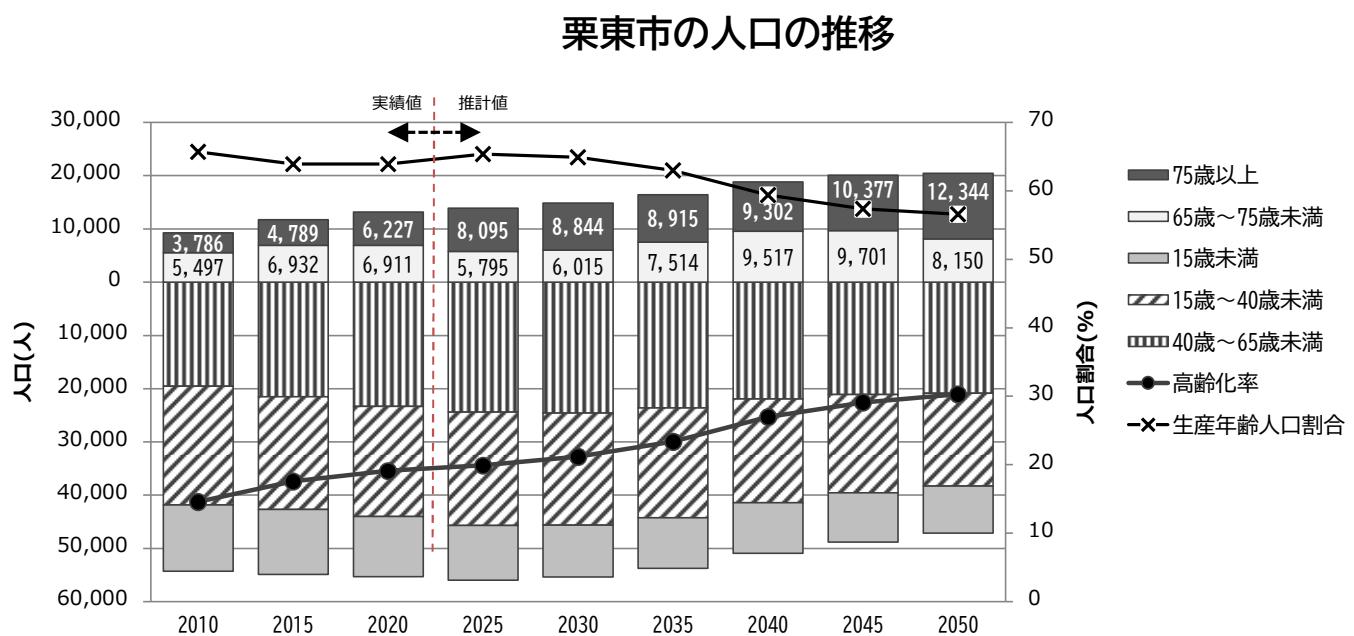
問3 貴事業所の従業者（介護職員）の人数と内訳についてお答えください。

従業者の人数				人	
性別	正規職員	非正規職員	派遣職員	合計	
男性					
女性					
従業者の平均年齢（小数点以下第2位を四捨五入）				才	
令和7年1月から令和7年12月までの採用退職状況					
	正規職員	非正規職員	合計	離職者の平均勤続年数	
	採用者数	人	人	人	(少数点以下第2位を四捨五入)
	離職者数	人	人	人	年（例 2.5年）

問4 貴事業所の現在の職種別職員数及び現在求人を出している人数、これから求人を出す予定の人数についてお答えください。※資格保有者ではなく、その仕事（職種）に就く方でお考えください。

<記入例>⇒	現在の人数	いる人数	現在求人を出して	これから求人を出す予定の人数
A. 訪問介護員	人	人	人	人
B. サービス提供責任者	人	人	人	人
C. 介護職員	人	人	人	人
D. 看護職員	人	人	人	人
E. 生活相談員	人	人	人	人
F. PT・OT・ST等	人	人	人	人
G. ケアマネジャー	人	人	人	人

問5 栗東市の将来人口については、下のグラフのように、今後25年間で75歳以上の後期高齢者が増加していく見込みとなっています。5年後の2030年ごろに、介護人材の過不足はどのようになると考えますか。問4と同様に貴事業所の従業員の職種別過不足状況についてお答えください。(職種ごとに○を1つつけ、増やしたい人数を記入してください)



	5年後の職種別過不足状況の予測					6. 当該職種は いらない	7. わからない	累計の増やした人數 5年後までに
	1. 大いに不足	2. 不足	3. やや不足	4. 適当	5. 過剰			
1. 訪問介護員	1	2	3	4	5	6	7	人
2. サービス提供責任者	1	2	3	4	5	6	7	人
3. 介護職員	1	2	3	4	5	6	7	人
4. 看護職員	1	2	3	4	5	6	7	人
5. 生活相談員	1	2	3	4	5	6	7	人
6. PT・OT・ST等	1	2	3	4	5	6	7	人
7. ケアマネジャー	1	2	3	4	5	6	7	人

問6 令和7年11月1ヶ月の収支状況において、介護事業収入に占める人件費の割合はどのくらいですか？おまかに割合をお答えください。（○は1つ）

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 50%未満 | 3. 70%以上 100%未満 |
| 2. 50%以上 70%未満 | 4. 100%以上 |

問7 貴事業所の運営に関して、現在困難を感じることは何ですか？（○はいくつでも）

- | | |
|------------------|---------------------------|
| 1. 人材の確保が難しい | 7. 利用者の継続的な確保が難しい |
| 2. 人材育成が難しい | 8. 利用者や家族の制度に対する理解が進んでいない |
| 3. 事務作業が多い | 9. 市町等との連携を図ることが難しい |
| 4. 活動資金が不足している | 10. その他（
） |
| 5. 施設・設備の改善が難しい | 11. 特に問題はない |
| 6. 介護報酬が実態にそぐわない | |

問8 この1年間、貴事業所における介護人材の確保について、おおむねどのような状況ですか？（○は1つ）

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 確保できている | 3. あまり確保できていない |
| 2. おおむね確保できている | 4. 確保できていない |

問9 この1年間、貴事業所における職員の定着について、おおむねどのような状況ですか？（○は1つ）

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1. 定着し安定している | 3. 離職者が多く、不安定である |
| 2. たまに離職者がいるが、ほぼ安定している | 4. その他（
） |

問10 人材を確保・定着させるために取り組んでいることは何ですか？（○はいくつでも）

- | | |
|----------------------------------|-------------------------|
| 1. 賃金・労働時間等の労働条件の改善 | 7. 休憩室や談話室の設置など職場環境の整備 |
| 2. 中途採用枠の拡大 | 8. 非正規職員から正規職員への登用の機会設定 |
| 3. 定年退職年齢の引き上げ | 9. 外国人労働者の雇用 |
| 4. 資格・能力や仕事ぶりを評価し、配置や
処遇への反映 | 10. 求人広告掲載 |
| 5. キャリアに応じた給与体系の整備 | 11. 希望する労働時間の設定 |
| 6. 従業員の資格取得やスキル向上のための
研修参加の推奨 | 12. その他（
） |
| | 13. 特にない |

外国人労働者について

問11 現在、外国人労働者を雇用していますか？（○は1つ）

1. はい （→問11-1へ進む）

2. いいえ （→問12へ進む）

【問11で「1. はい」と回答した方に伺います】

問11-1 外国人労働者を雇用しているメリットやデメリットを教えてください（自由記載）

【ここから再びすべての方に伺います】

問12 今後、外国人労働者を雇用する予定はありますか？現在雇用している場合は、さらに雇用する予定についてお答えください。（○は1つ）

1. 雇用する予定がある

3. 雇用する予定はない

2. 雇用を検討している

4. わからない

問13 問12の回答の理由について、お考えにあてはまるものをお答えください。（○はいくつでも）

〔雇用する理由〕

- 1. 雇用に当たって、事業所内の業務の見直し・効率化ができる
- 2. 労働力の確保ができ、職員の負担を軽減できる
- 3. 職場に活気が出る
- 4. その他（ ）

〔雇用しない理由〕

- 5. 意思疎通に不安がある
- 6. できる（まかせられる）仕事が限られている
- 7. 事業所のルールが理解できるか不安
- 8. 生活、習慣等の違いに課題が多い
- 9. 受け入れの方法がわからない
- 10. 特にない
- 11. その他（ ）

ＩＣＴの活用について

問14 ＩＣＴ（情報通信技術のこと。利用者情報の一元管理やモバイル端末の活用など）を導入していますか？（○は1つ）

1. 導入している

（→問14-1へ）

2. 導入を検討している

3. 導入する予定はない（必要ない）

4. わからない

（→問14-2へ）

【問14で「1. 導入している」を回答した方に伺います】

問14-1 導入した効果をお答えください。 (○はいくつでも)

1. 文書作成の時間が短くなった
2. 入力済みの情報を他の文書でも利用できるようになった
3. 写真等の情報を効果的に使えるようになった
4. ファイリングの時間が減った
5. 情報共有がしやすくなった
6. 根拠に基づいて議論ができるようになった
7. 支援の質の向上に活かせるようになった
8. 過去の文書（データ）の検索性が向上した
9. 職場以外でも情報を確認することができるようになった
10. 全体の業務量が減った
11. 保存のために必要な場所が減少した
12. 事業所内の情報共有が円滑になった（話し合い時間の増等）
13. 事業所外との情報共有が円滑になった（家族や他事業所との連絡 等）
14. その他 ()

【問14で「1. 導入している」以外を回答した方に伺います】

問14-2 (現時点で) 導入していない理由をお答えください。 (○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1. 導入費用が高額 | 5. 維持管理が困難 |
| 2. 機器の操作などで作業負担が増加する | 6. 活用の方法がわからない |
| 3. 効果が期待できない | 7. その他 () |
| 4. 事故やトラブル等が心配 | |

栗東市の高齢者施策全般について

【ここから再びすべての方に伺います】

問15 地域包括ケアシステムを構築するために必要なものは何と考えますか？ (○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 地域の社会資源及び住民ニーズの把握 | 5. 地域ケア会議の活性化 |
| 2. 生活支援サービスの担い手の確保 | 6. 医療・介護サービス従業者の連携の強化 |
| 3. 地域の見守りとネットワークの強化 | 7. 行政の支援体制の充実 |
| 4. 情報共有手段としてのＩＣＴの活用 | 8. その他 () |

問16 サービスの提供を行ううえで、行政の支援等が必要だと思われることは何ですか？（○は3つまで）

- | | |
|--------------------------------------|-----------------------------|
| 1. 介護保険制度に関する最新情報の提供 | 9. 介護人材確保のための支援
(具体的に：) |
| 2. 市の高齢者福祉事業に関する情報の提供 | 10. 市の高齢者福祉事業以外での他課との連携や調整 |
| 3. サービス提供事業所に関する情報の提供 | 11. その他 () |
| 4. 事業所間の連携強化の支援 | 12. 特にない |
| 5. ケアマネジヤーやサービス提供事業所の技術向上の支援（研修の実施等） | |
| 6. ケアマネジヤーやサービス提供事業所のための相談機能の充実 | |
| 7. 処遇困難者への対応またはその支援 | |
| 8. 医療との連携 | |

問17 その他、ご意見がありましたら、自由にお書き下さい。

ご記入いただいた本調査票は、12月26日（金）までに返信いただきますようお願いいたします。